

# J A 自己改革推進レポートについて

令和6年5月27日  
J A 鳥取県中央会

## 1. J A 自己改革実践状況

### (1) J A 鳥取西部の取り組み

#### ①「ねぎの学校」開校。生産者のレベルアップで産地振興を目指す

J A 鳥取西部は4月18日、「ねぎの学校」を開校した。特産白ネギの産地振興のため、月1回から2回程度のカリキュラムを1年間実施し、生産者のレベルアップにより高品質な生産拡大、生産者の所得向上、栽培指導の充実による新規就農者の獲得などを目指す。初年度の内容は、栽培技術の高い生産者から実践的な栽培管理などを教わる現地指導や、白ネギの生態や青色申告、農機メンテナンスなど幅広い知識を学ぶ座学を行う予定としている。



#### ② J A 鳥取西部合併30周年記念ロゴマーク作成

今年8月に合併30周年を迎えるJ A 鳥取西部は記念ロゴマークを作成した。4月から広報誌や配布物、役職員の名刺などに入れてPRしている。マークは「みのり、えがお、ともに未来へ」をコンセプトに、「30」周年の数字と人の笑顔を組み合わせたデザインになっている。組合員や地域の皆さまのおかげで30周年の節目を迎えることができた。ロゴマークに感謝の思いを込め、これからも地域農業の振興を通じて笑顔あふれる未来を皆さまと一緒に作っていく。



以上